

H24年度総合評価		(福祉課・高齢福祉課・子ども支援課所管施設)	(高齢福祉課・子ども支援課所管施設)	(高齢福祉課・子ども支援課所管施設)
施設名		総合福祉センター	サンホーム滝呂	ふれあいセンター姫
指定管理者名		(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会
指定期間		5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H23/4/1～H28/3/31)
設置目的		児童、老人、障がい者、母子家庭等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。
報告書類等の提出状況		良好	良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	113,730,686	33,421,033	33,367,621
	内利用料金収入	—	1,859,480	1,538,010
	内指定管理料	107,937,200	31,550,000	31,818,000
	支出	103,555,827	35,123,235	34,298,046
	収支	10,174,859	▲ 1,702,202	▲ 930,425
市民利用者の声の反映		良好	良好	良好
全体的評価		良好	良好	良好
		・協定書に基づき、事業を適正に執行している。 ・駐車場の不足への対応について、日頃から近隣事業所との協力態勢により利用者ニーズに添っている。 ・実施事業については課題の認識や利用状況の分析により、改善・工夫して実施されている。 ・小規模修繕について、協議のうえ、実施されている。 ・教室の利用者分析が的確にされており、早急に対応されるなど、需要に沿った運営が評価できる。	・協定書に基づき、事業を適正に執行している。 ・地域に根ざした施設を目指し、地域と良好な関係を築けている。	・地域密着を旨に各自治組織や学校や公共施設と連携を取っており、様々な事業への参画をしている。 ・児童センターでは、子どもスタッフの活動から始まった被災地支援が現在も交流が続いており、今後も継続して行き、日本一暑い町からエールを送っている。また中学生ボランティア活動に力を入れ、夏季休暇のボランティア体験が好評だった。 ・老人センターでは、教室やクラブ活動へ力を入れるとともに、移動老人センターとして地域に出向く事を積極的に行っている。
利用人数・前年度比増減率		老人福祉センター：70,603人（前年度比8.2%増） 障害者福祉センター：4,610人（前年度比3.1%減） 児童センター：30,499人（前年度比11.4%減） 母子福祉センター：4,637人（前年度比11.5%減） 会議室：35,560人（前年度比7.1%減）	部屋使用0人（前年度比 全減） 老人センター：27,710人（前年度比4.4%増） 児童センター：15,721人（前年度比4.6%減） その他：765人（前年度比100.8%増） 総合計：44,196人（前年度比1.5%増）	部屋使用：173人（前年度比16.8%減） 老人センター 10,372人（前年度比15.7%減） 児童センター：12,177人（前年度比22.4%減） その他(施設見学)：77人（前年度比5.5%増） 合 計：22,799人（前年度比19.4%減）
増減の理由		利用形態は変更ないが、老人福祉センターは利用者が増加しているが、障害者福祉センター、児童センター、母子福祉センターは利用者が減少している。	・部屋使用0人については、夜間利用(毎週月曜日)していた健康体操サークルが廃止となったことによる。 ・老人センターの増加は、個人利用の増加が主な要因。 ・児童センターの減少は、乳幼児クラブ参加者の減少が主な原因。	児童センターの利用者数の減少は、23年度7月に南姫小の学童保育が創設されたことに伴い、帰宅途中の利用者が減少したこと等によるもの。

H24年度総合評価		(福祉課所管施設)	(高齢福祉課所管施設)	
施設名		かさはら福祉センター	高齢者能力開発研修センター	
指定管理者名		(公社)多治見市シルバー人材センター	(公社)多治見市シルバー人材センター	
指定期間		5年(H23/4/1～H28/3/31)	5年(H22/4/1～H27/3/31)	
設置目的		老人、障がい者等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。	高齢者に就業の機会を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を推進するための施設。	
報告書類等の提出状況		若干不備あり	若干不備あり	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	
	市事業の実施	良好	良好	
	自主事業	—	良好	
施設管理状況	施設管理	良好	良好	
	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
収支状況(円)	総収入	25,239,000	2,596,000	
	内利用料金収入	—	—	
	内指定管理料	25,239,000	2,596,000	
	支出	25,512,667	2,367,506	
	収支	▲ 273,667	228,494	
市民利用者の声の反映		良好	良好	
全体的評価		若干不備あり	良好	
		・事業収支が赤字となっている。 ・節電に努め、省エネを実践している。 ・事業は医療機関、地域福祉協議会、多治見警察署等と連携し、高齢者のニーズに応えている。 ・小規模修繕について、協議のうえ、実施されている。 ・前年度指摘事項となっていたホームページの作成が未着手となっている。	・協定書に基づき、事業を概ね適正に執行している。 ・限られた予算内で、事業を適正に執行しており、評価できる。	
利用人数・前年度比増減率		延べ21,094人 (前年度比2.6%減)	延べ2,999人(相談者等を含む。) (前年度比21.4%減)	
増減の理由		一般利用者の減少による。(集会室等の利用は増加)	平成22年度に多治見公共職業安定所の出張無料職業紹介所を閉鎖してから、利用者が減少。	